

# 絶縁抵抗測定報告書

工事件名 ○○小学校改修工事（電気設備工事） 【○○小学校】

請負会社 ○○電設株式会社

点検年月日 平成○○年○○月○○日（○）  
天候 晴れ 温度 18℃ 湿度 60%

点検測定者 ○○ ○○

点検結果 低圧電灯幹線絶縁抵抗測定 良  
低圧電力幹線絶縁抵抗測定 良  
電灯回路 絶縁抵抗測定 良  
電力回路 絶縁抵抗測定 良

使用測定器一覧表

機器名	製造者	型式	製造番号	定格	校正年月日
絶縁抵抗計	○○電気計器㈱	R-MH67	○○○○	500V-100MΩ	平成○○年 ○○月○○日
絶縁抵抗計	○○電気計器㈱	R-MH67	××××	500V-100MΩ	平成○○年 ○○月購入
記事	R-MH67（○○○○）の次回校正は平成○○年○○月とする。				
	R-MH67（××××）の次回校正は平成○○年○○月とする。				
社内規定	機器の校正周期は2年以内とする。				

添付資料 校正証明書の写し 確度保証書の写し 品質保証書の写し

## 電灯回路絶縁抵抗測定表

盤 名 称		〇〇棟〇〇階〇〇盤					測定日	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
							天候		気温〇〇℃湿度〇〇%	
回路 No.	負 荷 名 称	R (R-E) (MΩ)	N (N-E) (MΩ)	T (T-E) (MΩ)	結 果	電 圧 (V)	ELCB テストボタン 動作確認	配線接続 (目視確認)	備 考	
①	配膳室電灯	100	100		良	102	/	良		
②	調理室電灯		100	100	良	101	/	良		
③	外壁灯	100	100		良	102	/	良		
④	保冷库コンセント		100	100	良	101	良	良		
⑤	冷凍庫コンセント	100	100		良	102	良	良		
⑥	既存電灯コンセント		10	10	良	99.9	/	良	測定電圧 250V/50MΩ	
記	判定基準 対地電圧 150V以下					0.1MΩ以上				
	判定基準 対地電圧 150V以上300V以下					0.2MΩ以上				
	社内基準として新設配線は絶縁抵抗値					〇MΩ以上とする。				
	測定電圧は500V/100MΩとする。(既存回路除く)									

## 動力回路絶縁抵抗測定表

盤 名 称		〇〇棟〇〇階〇〇盤						測定日	平成〇〇年〇〇月〇〇日		
								天候		気温〇〇℃湿度〇〇%	
回路 No.	機 器 名 称	R (R-E) (MΩ)	S (S-E) (MΩ)	T (T-E) (MΩ)	(R-S) (MΩ)	(S-T) (MΩ)	(T-R) (MΩ)	配線接続 (目視確認)	相 回 転	結 果	備 考
①	消毒保管庫	100	100	100	100	100	100	良	正	良	
②	ピーラー	100	100	100	100	100	100	良	正	良	
③	洗浄機	100	100	100	100	100	100	良	正	良	
④	排風機	100	100	100	100	100	100	良	正	良	
⑤	予備										
⑥	予備										
記	判定基準 対地電圧 150V以下						0.1MΩ以上				
	判定基準 対地電圧 150V以上300V以下						0.2MΩ以上				
	社内基準として新設配線は絶縁抵抗値						〇MΩ以上とする。				
	測定電圧は500V/100MΩとする。(既存回路除く)										
事	主幹2次側電圧 (R-S)208.5V (S-T)206.3V (T-R)209.1V										

## 低圧電灯幹線絶縁抵抗測定表

盤 名 称		電気室 キュービクル 電灯盤					測定日：平成00年00月00日			
							天候 気温00℃湿度00%			
幹線NO、幹線名称		測定区間	(R-E) (MΩ)	(N-E) (MΩ)	(T-E) (MΩ)	(R-N) (MΩ)	(N-T) (MΩ)	(T-R) (MΩ)	結果	備考
L-A	A棟校舎〇〇盤	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	良	
L-B	B棟校舎〇〇盤	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	良	
L-C	C棟校舎〇〇盤	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	良	
L-2	体育館棟〇〇盤	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	良	
L-3	給食棟〇〇盤	QB～〇〇盤間	3	2.2	3	100	100	100	良	要注視
記	幹線に接続されている分電盤の主幹MCCBを開放して絶縁抵抗測定をする。									
	判定基準 対地電圧 150V以下						0.1MΩ以上			
	判定基準 対地電圧 150V以上300V以下						0.2MΩ以上			
	社内基準として新設配線は絶縁抵抗値						〇MΩ以上とする。			
事	測定電圧は500V/100MΩとする。(既存回路除く)									

## 低圧動力幹線絶縁抵抗測定表

盤 名 称		電気室 キュービクル 動力盤					測定日：平成00年00月00日			
							天候 気温00℃湿度00%			
幹線NO、幹線名称		測定区間	(R-E) (MΩ)	(S-E) (MΩ)	(T-E) (MΩ)	(R-S) (MΩ)	(S-T) (MΩ)	(T-R) (MΩ)	相回転	結果
P-A	消化ポンプユニット	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	正	良
P-B	揚水ポンプ	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	正	良
P-C	ポール循環器	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	正	良
P-D	焼窯	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	正	良
P-K	給食棟	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	正	良
EV-1	ELV	QB～〇〇盤間	100	100	100	100	100	100	正	良
記	幹線に接続されている動力盤・制御盤の主幹MCCB、制御回路MCCB、電圧計等を開放して絶縁抵抗測定をする。									
	判定基準 対地電圧 150V以下						0.1MΩ以上			
	判定基準 対地電圧 150V以上300V以下						0.2MΩ以上			
	社内基準として新設配線は絶縁抵抗値						〇MΩ以上とする。			
事	測定電圧は500V/100MΩとする。(既存回路除く)									